工事成績・施工実績評価換算表の見方について　　（令和７・８年度版）　　指宿市

１　工事成績・施工実績換算評価表の構成

（１）対象となる期間

対象となる建設工事の種類	対象となる期間	
	対象期間	対象年度（※）
土木一式工事	基準年度の前年度を含まない５年間	令和元年度～令和５年度現年分
建築一式工事	基準年度の前年度を含まない10年間	平成26年度～令和５年度現年分

※　基準年度を令和７年度とする。
※　市の事業年度（4月～翌年3月）であり，各建設業者の決算期とは異なる。
※　市の発注した工事で，評価対象の工事を対象とする。

（２）工事成績

各年度の工事成績の平均点の合計を，対象期間で割った値
（但し，施工実績が対象期間の年数に満たない場合は，施工実績年数で割った値）

（３）工事高

各年度の対象となる建設工事の種類ごとの完成工事高の合計を，対象期間で割った値

（４）留意事項

ア　各年度の市の工事代金の支払額を各年度の工事高として算定する。
・　繰越工事の場合は，完成年度の工事高として計上する。
・　共同企業体（ＪＶ）の場合は，ＪＶ協定書の出資割合に応じた工事高をそれぞれ計上する。

２　点数の算定方法（例：土木一式工事の場合）

工事名＼年度	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度
○○線道路改良舗装工事	工期 ←→ 工事高 8,500千円 工事成績 71点				
○○河川改修工事		←→ 13,000千円 76点			
２災○○道路災害復旧工事		←→ 2,400千円 73点			
○○線道路改良工事（３年度へ繰越）		←→	←→ 22,000千円 71点		
街路築造工事（○○工区）（５年度へ繰越）				←→	←→ 6,000千円 75点

○　換算表の「工事成績」の算定方法（平均工事成績）
・R元年度 71点
・R２年度 (76+73)/2=74.5≒74点（端数切捨て）
・R３年度 71点
・R５年度 75点
・**平均工事成績＝ (71+74+71+75)/4＝72.75≒73点**（端数が生じた場合は四捨五入）

○　換算表の「工事高」の算定方法（平均工事高）
8,500+13,000+2,400+22,000+6,000＝51,900/5＝10,380千円
（端数切捨て）

工事成績・施工実績評価換算表（別紙１）から技術事項等評価点数を算定する。

工事高＼工事成績	72	73	74	75
2,000万円以上　3,000万円未満	98	101	104	108
1,000万円以上　2,000万円未満	81	84	87	90
600万円以上　1,000万円未満	65	67	69	71

８４点